

教科担当者：	A組	矢部・金子	B組	佐原・矢部	C組	矢部・大竹	D組	大竹・金子	E組	大竹・金子	F組	矢部・大竹	G組	佐原・矢部
使用教科書：	EARTHRISE English Logical ExpressionⅢ													

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	知識や得た情報を活用して、自分の意見や考えを外国語で形成・整理・再構築することができる。
【学びに向かう力、人間性等】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や考えなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとしている。

科目 論理表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用することができる。	自分の意見や考えを、実際に外国語で表現することができる。	外国語を通じて積極的に人や社会と関わり、自己を表現するとともに他者を理解するなど互いの存在について理解を深め、尊重しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕 書					
1 学 期	単 元 1 Lesson1	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator・Vintage					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	単 元 2 Lesson2	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説				○						1
	単 元 3 Lesson3	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	単 元 4 Lesson4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6	
自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】					
自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。					
定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説				○	○					1	

令和6年度年間授業計画教科英語科目論理表現Ⅲ

教科：英語科目：論理表現Ⅲ単位数：2単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：	A組矢部・金子B組佐原・矢部C組矢部・大竹D組大竹・金子E組大竹・金子F組矢部・大竹G組佐原・矢部
使用教科書：	EARTHRISE English Logical ExpressionⅢ

教科英語	の目標：
【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	知識や得た情報を活用して、自分の意見や考えを外国語で形成・整理・再構築することができる。
【学びに向かう力、人間性等】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や考えなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとしている。

科目論理表現Ⅲ	の目標：
【知識及び技能】	外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用することができる。
【思考力、判断力、表現力等】	自分の意見や考えを、実際に外国語で表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語を通じて積極的に人や社会と関わり、自己を表現するとともに他者を理解するなど互いの存在について理解を深め、尊重しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
2 学 期	単元5Lesson5	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	単元6Lesson6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説				○	○					1
	単元7Lesson7	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	単元8Lesson8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	英語で生活するための表現を学ぶ					語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。	Navigator					自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。						自分の意見や考えを、英語で論理的に話し、書こうとしている。				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説				○	○					1

